

## 1. 2015 年度秋期全国大会のお知らせ

2015 年度秋期全国大会を開催いたします。多くの会員の参加をお待ちしております。

大会テーマ：「ネットワークとゲーム ～室内サーバからビッグデータまで～」

日本シミュレーション&ゲーミング学会の 2015 年度秋期全国大会は、12 月 5 日、6 日の 2 日間で、福岡大学にて開催される運びとなりました。福岡大学では初の開催となります。今大会では、ICT ネットワークを介して行うゲームについて交流を深めることを目的として、いくつかの企画を立ち上げたいとおもいます。ひとつは室内で完結する無線 LAN を通じてゲームサーバを作り上げるチュートリアル、もうひとつはネットから情報を集める手法（スクレイピング）などを利用したゲームのアイデアなどです。前者は閉じた環境でのネットワーク環境、後者はいわゆるビッグデータに関係するものですが、動的かつオープンな情報を使ってできるアイデアを模索してみたいと考えています。

(2015 年度秋期全国大会 組織委員長 五十嵐 寧史)

大会サイト(随時更新されます) <http://jasag.org/autumn2015/>

- 期日：2015 年 12 月 5 日（土）・6 日（日）
- 場所：福岡大学（〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1）

(地下鉄七隈線「福大前」駅下車すぐ。博多駅周辺よりバス又は地下鉄で 30～45 分)



## 重要日程

- 企画申込：2015年9月24日（木）～10月9日（金）
- 企画採択通知：2015年10月13日（火）
- 一般発表申込：2015年9月24日（木）～10月16日（金）
- 一般発表採択通知：2015年10月19日（月）
- 論文報告集等原稿受付：2015年10月19日（月）～11月9日（月）正午（日本時間）厳守
- 大会プログラム公開：2015年10月19日（月）予定
- 事前参加申込締切：2015年12月2日（水）

参加申込と参加費（受付業務の円滑化のため、事前登録にご協力ください）

参加資格	大会参加費		懇親会(ゲーミングの夕べ)		当日登録 (円)
	事前登録	当日登録	事前登録	当日登録	
正会員	4,000	5,000	4,000	5,000	
学生会員	1,000	2,000	1,500	2,000	
一般非会員	5,000	6,000	4,000	5,000	
学生非会員	2,000	3,000	1,500	2,000	

## 2. 研究部会の追加募集

下記の通り 2015 年度研究部会（課題別研究部会、地域別研究会）の追加募集を行います。

募集件数：5 件以内

### 活動期間と研究助成

- 研究部会の活動期間は、原則として、設置が認められた時点から、その翌年度末までです。
- 今回の募集で設置される研究部会の活動期間は、2015年11月9日～2017年3月31日です。
- 1部会につき1年に5万円を部会活動費として助成する予定です。初年度の部会活動費は翌年度にまたがって使用してもかまいません。

## 応募と活動の要件

1. 研究部会の代表者は、学会員でなければならない。
2. 研究部会は、学会員が自由に参加できる組織となっていなければならない。そのため、研究部会活動については HP 等で随時掲載することが望ましい。
3. 研究部会は、採択された年度および翌年度中の全国大会で研究部会セッションを設ける、研究部会主催のワークショップ等を企画する、学会誌のフォーラム等で活動状況を報告するなど、活動実績を紹介すること。
4. 研究部会の成果は、学会誌に投稿することが望ましい。
5. 研究部会の活動期間終了後、収支報告書を提出すること。

## 結果の通知

申請書にもとづいて、学会研究領域との関連性、学会や社会に対する貢献、実現可能性など観点から、学術委員会で設置可否の判断を行い、結果を電子メールにて申請者に連絡いたします。連絡時期は、2015年11月6日（金）を予定しています。

## 申請の手続き

JASAG のホームページ (<http://jasag.org/>) の申請フォームを利用して申請書をお送りください。なお、締切は2015年11月2日（月）です。

## **3. 特集「公衆衛生・危機管理とシミュレーション&ゲーミング」原稿の募集**

特集エディタ 市川学

疫学の分野におけるシミュレーション研究では、数理的アプローチを利用した SIR モデルが有名であり、この SIR モデルから得られるシミュレーション結果を、感染症発生時の蔓延予測とその対策の評価に使われてきました。近年では、数理的アプローチだけでなく、統計分析手法やエージェントベースのアプローチを利用したモデルが数多く発表され、公衆衛生対策の評価に活用されています。公衆衛生対策に携わる関係者が、シミュレーションによって再現される被害状況をもとに、対策案を考え、シミュレーション上でその対策案の効果を検証し、その結果をもとに対策の特徴を理解し、新たな対策案を立案することが行われています。これは、まさしくシミュレーション&ゲーミングのアプローチが取り入れられています。

このような取り組みは、シミュレーションモデルを利用するだけでなく、あらかじめ用意したシナリオに沿って行われることや、カードやボードを利用するなど、その手法は多岐にわたっています。そして、疫学の分野にとどまらず、防災や災害対応など危機管理や公衆衛生の分野に幅広く導入されています。

一方で、公衆衛生・危機管理の分野におけるこのような取り組みが、ゲーミング&シミュレーションの枠組みで行われているという認識は、残念ながらそんなに高くはなく、訓練という名目上のみで行われていることがあるのも事実です。日本シミュレーション&ゲーミング学会には、シミュレーション&ゲーミングを扱う学術団体として、公衆衛生・危機管理の分野で取り組まれている訓練（ゲーミング&シミュレーション）に着目し、シミュレーション&ゲーミングで培われたノウハウを還元することで、シミュレーション&ゲーミングおよび公衆衛生・危機管理の訓練の双方が発展する仲介役となることが期待されます。そこで、本特集号では、こうした仲介役への第一歩として、感染症や震災時の対応に限らず、公衆衛生・危機管理ほかの医療分野におけるシミュレーション&ゲーミングに関する研究について特集し論文を募集いたします。

掲載予定号：2015年12月号

論文募集要項：学会誌「シミュレーション&ゲーミング」に準ずる

投稿締切日：2015年10月31日

査読期間：3週間

最終原稿締切：2015年12月15日

発行予定日：2015年12月31日

問い合わせ先：市川学（国立保健医療科学院）[ichikawa@niph.go.jp](mailto:ichikawa@niph.go.jp)

埼玉県和光市南 2-3-6 Tel 048-458-6235

---

NPO 法人 日本シミュレーション&ゲーミング学会ニュースレター（2015年10月6日発行）

編集 広報委員会 吉川肇子

発行 NPO 法人日本シミュレーション&  
ゲーミング学会

NPO 法人日本シミュレーション&ゲーミング  
学会事務センター

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5

JASAG ホームページ：<http://www.jasag.org/>

Tel. (03) 5389-6278 Fax. (03) 3368-2822

JASAG 全般に関するご意見・質問等：

担当：木崎 ([jasag-post@bunken.co.jp](mailto:jasag-post@bunken.co.jp))

[secretary@jasag.org](mailto:secretary@jasag.org)

---